

みなみかぜ

MINAMIKAZE

発行/南和歌山医療センター 編集/広報委員会
〒646-8558 和歌山県田辺市たきない町27番1号
TEL 0739-26-7050 FAX 0739-24-2055
URL <http://www.hosp.go.jp/~swymhp2/>

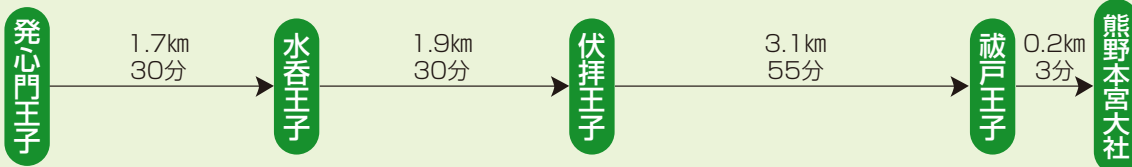
新採用者「リフレッシュ研修」 ～熊野古道に行ってきました～

教育担当看護師長 山野 かずみ

看護部では、今年度33名の新採用者を迎えました。当院では、4月に入职した新人職員同志や他の職員との親睦の為、また、リフレッシュを目的に、熊野古道を歩く「リフレッシュ研修」を実施しています。今年は、5月14日(土)に開催しました。

当日は、5月晴れのよいお天気でした。昨年、雨を経験している私は、少しホッとしました。出発は、8時10分。集合場所では、早くからリュック姿のスタッフの姿がありました。この研修は、看護師だけでなく、薬剤部や理学療法室、今年を対象がいませんでしたが検査室に配属された職員及び、転勤してきたばかりの師長も参加しています。みんな集合し2台のバスに乗り込み、スタート地点の「発心門王子」にバスは向かいました。

熊野古道は、「紀伊山地の霊場と参詣道」の参詣道の一部として2004年に世界遺産(文化遺産)に登録され、自然崇拜の聖地として国内外からの注目を集めている場所です。研修を、楽しみにしていたスタッフも多かったようです。



今回のコースは、「発心門王子」から「熊野本宮大社」までの6.9km。歩きやすい人気のコースとなっています。「発心門王子」から2班に分け、軽いストレッチを行い、スタートしました。「発心門」は、私の道に帰依する心を発する入り口(門)という意味で、ここからが熊野本宮大社の神域とされています。同行の語り部さんから、昔々の人々の苦勞を聞き、それでも熊野詣でを成し遂げることの重大さを教えていただきながら歩き続けました。途中「伏拝王子」でお弁当を食べ、全員で記念写真。この「伏拝王子」とは、長く厳しい参詣道を歩いてきた参詣者が、熊野本宮大社を遠く望んで伏し拝んだとされています。余談ですが、ココには、ココでしか味わうことができない「温泉コーヒー」という物があります。お弁当も、温泉コーヒーも美味しくいただき、後半のスタートです。

【次ページへ続く】

基本理念 思いやりのある医療を実践します。

あなたの権利を尊重し あなたを中心とした
あなたに適した医療を提供します

1. プライバシーの尊重を実践します。
2. 親切・丁寧なケアを実践します。
3. わかりやすい説明と納得による診断治療を実践します。
4. 地域医療機関との連携強化を図ります。
5. 自ら研鑽に努め、良質な医療の提供に役立てます。



南和歌山医療センターの基本理念である

『思いやりのある医療を実践します』に基づき、

1. 明るく(A)
2. 挨拶があり(A)
3. 愛のある(A)
4. アカウンタビリティ(納得説明義務)(A)

の4つの頭文字のAを基本デザインとしています。

これは丸みをおびた形でやさしさを表現し、4つの理念が集まることで、空(明るい未来)に向かって羽ばたく鳥を表しています。4つのカラーは黄色が明るさ、赤が愛、青と緑は南和歌山の自然の象徴である綺麗な海と、山を表現し、南和歌山医療センターの環境の良さもアピールしています。

後半は、最難関（私が思うこと）の登り坂を歩き、「ちょっと寄り道」と書かれたコースに寄り道し、寄り道しないと見られない絶景を楽しみました。疲れている私は、寄り道なんて…（登り坂だったので）と思いましたが、寄り道しないと見られない景色を楽しみました。5月ですが暑い一日。みんなで和気あいあいとおしゃべりしたり、語り部さんからお話を聞いたり、緑の山々を楽しんだりしながら、午後2時頃には、けがもなく、全員がゴール地点「熊野本宮大社」に到着しました。その後、宮司さんにお話をいただき、神社に参拝し、帰途につきました。

今回の、行程は、熊野古道の中では、お姫様コースといわれているそうです。激しい、登り下りが少なく、道も手入れがしてあり、比較的歩きやすいです。しかしながら、私のような普段から何の運動もしない人は、結構きつかったです。でも、なんとかゴールする事ができました。この研修を通して、これからの仕事に対しても、仲間と一緒に

進んでいくことを学んだと思います。その1歩は時には小さいかも知れませんが、時間のかかることかも知れません。進む速度に大きく個人差があるかも知れませんが、でも、確実にゴール（目標）に近づいていることを忘れないでほしいと思います。これからも、一緒に頑張りましょう。



あいさつ推進週間を実施しました

～毎朝正面玄関などで職員が「おはよう」あいさつ運動～

5月16日（月）～20日（金）を「あいさつ推進週間」として病院内で職員があいさつ運動を実施しました。

当院は、ロゴマークの由来である「明るく」「挨拶があり」「愛のある」「アカウンタビリティ（納得説明義務）に徹する」という『4つのA』を合い言葉に、当院の基本理念「思いやりのある医療」を実践しており、日頃から「あいさつ」の励行に努めているところですが、4月に新入職員や転入職員を迎え、「あいさつ」の意識を高めるとともに、来院される患者さんやご家族への「あいさつ」、職員同士の「あいさつ」を励行することでコミュニケーションを良好にし、医療サービス向上に資することを目的に実施しました。

今後も当院では引き続き「あいさつ」を励行していきたいと思っております。

《期 間》 平成28年5月16日（月）～20日（金）

《時 間》 期間中毎日 8時00分～8時30分

《場 所》 ①正面玄関出入口 ②地下1階エレベーター前

《参加者》 医師、看護師、医療技術職員、事務職員他



「平成28年 熊本地震」

DMAT隊と医療班を派遣しました。



平成28年4月14日21時26分に発生した熊本県熊本地方に最大震度7（M6.4）の地震が発生し、それに引き続き、4月16日1時25分に同地方において最大震度7.0（M7.0）の本震が発生しました。

この震災によって甚大な被害が生じたため、日本DMATが招集され、当院からも4月16日から4月20日

にかけてDMAT隊を1隊（構成：医師2名、看護師2名、業務調整員2名）を派遣しました。

その後、被害が甚大であったことから、全国知事会からの和歌山県に医療救護班の派遣要請があり、4月20日に当院へ和歌山県医療救護班第1班（和歌山県立医科大学附属病院チーム）の後を引き継ぐかたちの第2班目として出動するよう要請がありました。これを受けて、4月21日から院内の派遣準備を開始し、医師1名、看護師2名、薬剤師1名、業務調整員1名を選任し、4月23日から4月29日まで派遣しました。

DMAT隊は現地のDMAT本部活動を支援し、医療班は熊本市内の避難所の巡回診療等を行いました。

当院では災害拠点病院として、今回の派遣の経験を活かして、当地域の災害に対する備えに少しでもお役に立てるようにしていきたいと考えています。

（※）DMAT：大地震及び航空機・列車事故等の災害時に被災者の生命を守るため、被災地に迅速に駆けつけ、救急治療を行うための専門的な訓練を受けた医療チーム





職場紹介

4階東病棟

4階東病棟は循環器科、眼科、脳神経外科、内科、歯科口腔外科、救命科などの混合病棟です。入院患者の半数は循環器疾患で、心筋梗塞、狭心症、心不全、不整脈、心臓弁膜症などの患者を主に受け入れています。心臓カテーテル検査や経皮的冠動脈治療、急性期看護や重症患者・急変の対応もできる環境を整えています。救命救急センターからの転入や予約外入院の受け入れも空床状況に合わせ積極的に行っており、急性期から回復期にかけて対応できるよう努力しています。安全・安楽な看護が提供できるよう、また、患者様がその人らしい生活を送れるよう、医師や薬剤師、ソーシャルワーカー、リハビリテーション科などと連携し「チーム医療」の充実に取り組んでいます。



私たちの病棟は患者様が安心して療養生活を送れるよう、親切・丁寧・笑顔をもットーにお一人おひとりに合わせた看護を提供できるよう努めています。スタッフ同士もコミュニケーションがとりやすく、明るい病棟です。入院生活の中で、一時でも笑顔になれるようチームで力を合わせ関わらせて頂きます。



お薬の飲み合わせについて④

睡眠導入剤と抗真菌剤

副薬剤部長 福田利明

今回は**薬が分解される過程**での相互作用について紹介いたします。

薬によっては、薬物代謝の酵素の働きを強めたり、逆に弱めたりするものがあります。また、同じ酵素で分解される薬を一緒に用いますと、競い合って代謝のスピードが変化します。代謝が早まれば、すぐに効果がなくなりますし、代謝が遅くなれば、いつまでも効果が続いた状態になってしまいます。

酵素が関与している相互作用で併用禁忌例を上げます。

1. 睡眠導入薬ハルシオン錠[®]（トリアゾラム）

⇨アゾール系抗真菌薬イトラコナゾール錠等
トリアゾラムの作用増強と作用時間の延長による副作用の危険性が増大します。
代謝酵素阻害に基づくトリアゾラムの血中濃度の上昇します。

2. 抗てんかん薬デパケン錠[®]（バルプロ酸）

⇨カルバペネム系抗菌薬メロペン注[®]等
バルプロ酸の血中濃度が低下します。肝臓において、
バルプロ酸のグルクロン酸抱合代謝を亢進します。

健康食品の**セント・ジョーンズ・ワート**は薬物代謝誘導を引き起こすため、相互作用の原因となるので注意が必要で、疑問があれば病院薬剤師、薬局薬剤師に遠慮なくお尋ねください。



新任医師紹介

どうぞよろしくお願ひ致します。



歯科口腔外科 根来 健二 (ねごろ けんじ)

はじめまして。4月より当センター歯科口腔外科に赴任してまいりました根来と申します。以前に一度、当センターでお世話になっておりました。歯科・口腔外科疾患全般の他、特に口腔顎顔面領域の外傷と口腔がんを専門領域としております。紀南地域の医療に貢献できればと考えておりますので、宜しくお願ひ申し上げます。



外科 重河 嘉靖 (しげかわ よしのぶ)

みなさま、初めまして。本年4月より和歌山県立医科大学付属病院より赴任いたしました重河と申します。今までは、主に、肝臓外科を行ってきました。今後は、専門分野だけではなく、一般的な手術に対しても精進するとともに、栄養療法や緩和ケアなどの手術以外の分野にも取り組むことで、負担を軽くする“やさしい医療”を行うことを心がけていきます。皆様のお役に少しでも立てられればと思ひ頑張ってまいりますのでよろしくお願ひします。



外科 松村 修一 (まつむら しゅういち)

この4月1日より赴任いたしました南和歌山医療センター外科の松村修一と申します。平成17年に和歌山県立医科大学を卒業いたしました。卒業後は和歌山県立医科大学で臨床研修を行い、その後は和歌山県立医科大学第2外科に入局いたしました。昨年まで和歌山県立医科大学付属病院で勤務しており、主に上部消化管（食道・胃）を中心に診療しておりました。私の専門は外科、つまり手術で患者様の治療をさせていただくこととなりますが、低侵襲手術（患者様の体にできるだけ負担をかけないやさしい手術）を行いかつ、根治性の高い手術（病気をしっかり治す手術）の両立を目指しております。この両立を行い、紀南地域の皆様に質の高い医療を提供していくよう努力してまいります。また国立病院機構南和歌山医療センターの外科は岡部長のもと、非常にチームワークよく働いております。お困りの際はぜひご相談ください。今後ともよろしくお願ひいたします。



呼吸器科 柴木 亮太 (しばき りょうた)

こんにちは。4月より呼吸器腫瘍科としてお世話になっております柴木亮太と申します。肺がんに対する検査・治療を最高水準で患者様に提供していけるように努力していきます。紀南地域の医療に少しでも貢献できればと思っております。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



脳神経外科 仲河 恒志 (なかがわ こうし)

はじめまして。4月より当センター脳外科に赴任いたしました仲河と申します。大阪医科大学を卒業後、地元の和歌山に戻ってまいりまして、日本赤十字社和歌山医療センター、和歌山県立医科大学付属病院で勤務しておりました。紀南での勤務は初めてとなります。脳卒中をはじめ、頭部外傷、てんかん、脳腫瘍など脳外科疾患は多岐にわたります。少しでも紀南地域の皆様のお役に立てるよう一生懸命頑張りますので、何卒よろしくお願ひいたします。



循環器科 東岡 大輔 (ひがしおか だいすけ)

はじめまして。4月より南和歌山医療センター循環器内科に赴任いたしました東岡大輔と申します。和歌山県立医科大学付属病院や橋本市民病院などで勤務してまいりました。これまでの経験を生かして、田辺の地域医療に貢献できるように頑張りたいと思います。至らぬ点もあるかと思いますが、今後とも何卒よろしくお願い致します。



救命救急科 葛谷 憲太郎 (くすや けんたろう)

4月より救命救急科で働いております、葛谷憲太郎と申します。大阪南医療センターリウマチ膠原病アレルギー科で1年間レジデントとして勤務を開始しましたが、研修医時代に救急医療の経験が十分に積めなかった事が心残りでした。専門性を高める前に、外来でのトリアージや集中治療、急変時の対応についてレベルアップの期間が必要と感じて、当院での受け入れを希望しました。快く？受け入れて下さった諸先生方、病院関係者の皆様に感謝致します。半年間と短期なので、集中力を持って勤務したいです。どうぞよろしくお願い致します。



麻酔科 土山 景子 (つちやま けいこ)

はじめまして。4月より麻酔科で働いております土山景子と申します。3月までは和歌山県立医科大学付属病院にて勤務してまいりました。南和歌山医療センターでは定期の手術に加え、緊急手術にも対応しており、充実した毎日を過ごしております。今まで培ってきた経験を生かして、皆様が安心して手術を受け、術後の痛みを緩和できるよう精進していきますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

南和歌山けんこう講座

- 時間 / 午後2時から午後3時
- 会場 / 当センター2階 地域医療研修センター
※7月2日のみ第1会議室で行います。

7/2 (土)

メタボは不経済!

—メタボリックシンドロームと判定された肥満症の人では、
いろいろ不経済なことが起こります— Part2

内科 藪内 以和夫 副院長

8/6 (土)

肝臓病のお話

内科 山本 佳司 内科系診療部長

※講師の都合により、予定を変更することがあります。ご了承ください。

編集委員から一言

梅雨入りが発表され、本格的な雨の季節に入りました。気象庁によりますと今年の夏はエルニーニョ現象が終息しラニーニャ現象が発生する可能性が高く猛暑になると予測されています。ラニーニャ現象とはエルニーニョ現象と正反対の現象で太平洋赤道域の海水温が低下する現象だそうです。少し調べますと過去にラニーニャ現象が発生したのが平成22年。観測史上最高の猛暑となった年です。暑い夏に備えていまから熱中症対策もしっかりとしておきたいものです。

管理課長 北尾 義隆

南和歌山医療センター外来診療担当医表

TEL 0739-26-7050(代)

FAX 0739-24-2055

地域医療連携室 1 0739-26-7063

地域医療連携室 2 0739-24-0813

(E-mail: renkei@mwn.hosp.go.jp)

【初診受付時間】8:30~11:00

●脳神経外科木曜日3診の受付は午後1時から3時まで

●眼科:木曜日の受付は午前10時まで

●木曜日糖尿病外来の受付は午後3時まで

●火・金曜日神経内科・午後の受付は午後3時まで

●水曜日耳鼻咽喉科の受付は午後0時から3時まで

平成28年6月1日現在

診療科		月	火	水	木	金	
内科・呼吸器科	総合診療内科	1診	金 栄浩	上島 寧子	山本 佳司	金 栄浩	炭谷 昌克
	専門外科	2診	上島 寧子 (消化器内科)	三谷 琴絵 (神経内科)		山本 佳司	
		2診		小口 健 (午後1時~午後3時) (午後)(神経内科)	山本 信之 (午前10時~午後3時) (呼吸器科)	山本 佳司 (SAS外来 予約)	小口 健 (午後)(神経内科)
		3診	山本 佳司 (肝臓外来・SAS外来)	藪内 以和夫 (肝臓外来)	山本 佳司 (午後)(肝臓外来 予約)	藪内 以和夫 (肝臓外来)	藪内 以和夫 (肝臓外来 予約)
		4診		金 栄浩 (再診)	三谷 琴絵 (神経内科)	三谷 琴絵 (再診)(神経内科)	
		5診			上島 寧子 (午後)(消化器内科)	澳 親人 (午後)(糖尿病外来)	
		呼吸器科外来診察室	柴木 亮太 (呼吸器腫瘍科)	萩原 慎 (呼吸器科)		柴木 亮太 (呼吸器腫瘍科 予約)	萩原 慎 (呼吸器科)
		消化器科外来診察室	炭谷 昌克 (午後)(禁煙外来 予約)			藤本 研治 (肝臓外来 予約)	
循環器科	1診	初診・再診	東岡 大輔	塩路 周作	東岡 大輔	橋爪 俊和	東岡 大輔
	2診	再診(予約)	橋爪 俊和	橋爪 俊和	塩路 周作	塩路 周作	橋爪 俊和
	3診	初診・再診	塩路 周作			東岡 大輔	塩路 周作
消化器科	1診	初診・再診		木下 真樹子 (午前10時~午後1時) (内視鏡外来 予約)	木下 幾晴 (午前10時~午後1時)		
	小児アレルギー科	午前	初診・再診(予約)	土生川 千珠	土生川 千珠	土生川 千珠	土生川 千珠
午後		再診(予約)	土生川 千珠	土生川 千珠	土生川 千珠	土生川 千珠	
午後		再診(予約)	(喘息指導)	(喘息指導)	(喘息指導)	(食事指導)	(食事指導)
一般小児科 小児神経科	3診	小児一般外来(午前)	泉 鉉吉	6/14・28 星野 恭子	井上 美保子(第4週)	泉 鉉吉	
	(2階)	小児神経科外来(午後)	(予防接種)	6/14・28 星野 恭子(予約)	福井 美保(第3週)	宇佐美 等(第2週)	
	4診	小児神経科外来(午前)	6/13・27 星野 恭子(予約)				
	(1階)	小児神経科外来(午後)	6/13・27 星野 恭子(予約)	泉 鉉吉	泉 鉉吉	泉 鉉吉	
外科	1診	初診・再診	重河 嘉靖	岡 正巳	松村 修一	村上 大輔	中谷 佳弘
	2診	再診(予約)		中谷 佳弘		松村 修一	岡 正巳
	3診	再診(予約)		重河 嘉靖			
	手術日		○		○		
整形外科	1診	初診・再診	中村 正亨		平 一裕 岩田 勝栄 (手の外科 予約)		岩田 勝栄 北野 陽二 (手の外科 予約)
	2診	再診・専門診	平 一裕				
	3診	初診・再診	北野 陽二		中村 正亨		
	手術日			○		○	
リハビリテーション科		初診・再診	岩田 勝栄				田島 文博/西村 行秀
胸部・心臓血管外科 (呼吸器外科) (乳腺外科)	1診	初診・再診			木下 貴裕 (呼吸器外科)		
	2診	検診・初診(午前)		清水 幸生 (乳腺外科 予約)		清水 幸生 (乳腺外科 予約)	
		初診・再診 (予約)(午後)	清水 幸生 (乳腺外科・乳がん検診)		清水 幸生 (乳腺外科・乳がん検診)		清水 幸生 (乳腺外科・乳がん検診)
	3診	初診・再診	(交代)			小森 茂 (心臓血管外科 予約)	
	手術日			○		○	
脳神経外科	1診	再診(予約)	中井 國雄	中村 善也	第2・第4 加藤 正哉 第1・第3・第5 (交代)	中井 國雄	中村 善也
	2診	再診(予約)	石井 政道	川端 将之		仲河 恒志	中西 陽子
	3診	初診	中村 善也	(交代)	(交代)	午前(交代) 午後 中村 善也	(交代)
		もの忘れ外来(予約)		中井 國雄	(交代)		
		手術日		○		○	
皮膚科		初診・再診	南 宏典	南 宏典	南 宏典	南 宏典	南 宏典
泌尿器科		初診・再診	細木 茂	細木 茂	手術日	山際 健司(午前)	細木 茂
産婦人科		初診・再診 検診	池内 正憲	池内 正憲	池内 正憲	國部 久也 (午前9~12時)	國部 久也 (午前9~12時)
眼科	午前	初診・再診	井上 貴久彦	井上 貴久彦	井上 貴久彦	二出川 弘樹 (受付時間 午前8時30分~10時)	井上 貴久彦
	午後	専門診(予約)	井上 貴久彦				井上 貴久彦
		手術日		○			
耳鼻咽喉科		午後	初診・再診		6/1・29 武田 早織 6/15・22 井上 由佳理 (午後2時~3時30分)		
放射線科		初診・再診		辻 孝		辻 孝	
精神科		初診・再診	休診	休診	休診	休診	休診
救命救急科	午前	初診・再診	長尾 知昭	益満 茜	元林 寛文	益満 茜	藤崎 一基
	午後	初診・再診	藤崎 一基	長尾 知昭	藤崎 一基	元林 寛文	元林 寛文
歯科口腔外科	1診	初診・再診	根来 健二	手術日	根来 健二	根来 健二	根来 健二
	2診	初診・再診	溝端 直樹	手術日	溝端 直樹	溝端 直樹	溝端 直樹
形成外科		午後	専門診(予約)				第1・第3 朝村 真一 (午後2時30分~4時30分)
緩和ケア外来	午前	(予 約)	平野 勇生				
	午後		清水 幸生		木下 貴裕		木下 貴裕
病理診断科		(予 約)			北市 正則		第1・第3がんカウンセリング外来

については変更されたところです。

当センターは地域医療支援病院です。初めての方は、ご受診の際に紹介状をお持ちいただくようお願いいたします。